

関係各位

岡山県立岡山東支援学校  
校長 原 田 敬 子

岡山県立岡山東支援学校修学旅行実施事業  
公募型プロポーザルの実施について（お知らせ）

平素より、本校の教育活動への御理解と御協力ありがとうございます。

さて、この度本校では、教育活動の充実のため、標記の業務について、別紙要領のとおり公募型プロポーザルを実施いたします。

つきましては、プロポーザルへの参加申し込みがありましたら、次のとおり参加申込書をご提出ください。

記

1 事業概要

(1) 名称

岡山県立岡山東支援学校修学旅行

(2) 目的

○居住地とは異なる地域の産業・文化や施設等に興味をもつとともに、体験を通して、その地域の歴史や社会等についての見聞を広める。

○集団行動や共同生活の体験を通して、望ましい態度や習慣を身に付ける。

(3) 調達内容及び見積もり限度額

別紙①「令和8年度岡山県立岡山東支援学校肢体不自由部門小学部 修学旅行仕様書」

別紙②「令和8年度岡山県立岡山東支援学校肢体不自由部門中学部 修学旅行仕様書」

別紙③「令和8年度岡山県立岡山東支援学校肢体不自由部門高等部 修学旅行仕様書」

別紙④「令和8年度岡山県立岡山東支援学校知的障害部門小学部 修学旅行仕様書」

別紙⑤「令和8年度岡山県立岡山東支援学校知的障害部門中学部 修学旅行仕様書」

（仕様書ごとに各々プロポーザルを実施するため、5つの学部のうち一部のみ参加も可能）

2 参加申込の提出期限および場所

(1) 提出書類 参加申込書（別紙様式Ⅰ） 1 部

(2) 提出期限 令和7年5月15日（木）午後5時まで（必着）

(3) 提出場所 岡山県立岡山東支援学校

住 所 : 〒703-8216 岡山市東区中央1018

電 話 : 086-279-3020

F A X : 086-279-6973

担 当 者 : 永禮(総括教務)、佐宮(副校長)

(4) 提出方法 持参または郵送

別紙仕様書⑤

令和8年度岡山県立岡山東支援学校 知的障害部門中学部修学旅行仕様書

- 1 旅行日程                    令和8年10月15日(木)～16日(金)1泊2日  
                                  出発     9:00頃(JR岡山駅)  
                                  到着     16:00頃(JR岡山駅)
- 2 旅行先                    大阪方面
- 3 訪問先                    1日目に枚方パーク、2日目に明治なるほどファクトリー大阪、大阪ばてちゅう、通天閣を必ず入れること  
                                  なお、宿舎はホテルアウィーナ大阪が望ましい。
- 4 参加予定人数            生徒:男子10名 女子5名 計15名  
                                  教職員:男性 3～4名 女性 4～5名 計 8名  
                                  (人数や男女比率は、現時点での見込みであり、若干の変更の可能性がある)
- 5 旅行費用                   消費税を含めて60,000円程度  
                                  1泊2日(食事4回)  
                                  【但し、交通費、宿泊費、食事代、枚方パーク入場料、体験料を含むものとする。】
- 6 交通機関                   新幹線(往復:岡山→新大阪間)・大阪府内での移動は二日間とも貸切バス
- 7 宿 舎  
    (1) マル適マークがあり、安全・衛生・環境に十分配慮されていること。  
    (2) 旅館賠償責任保険加入であること。  
    (3) 食事は、1泊2食(夕・朝)付きで栄養バランス、調理方法、衛生面等の配慮がなされ、変化に富んだものであること。また、食物アレルギーのある生徒への対応ができること。  
    (4) 生徒の指導が徹底できるよう可能であれば、同じ階で隣接した部屋が取れること。  
    (5) 旅行中の安全と健康に配慮し、疲労回復等のため、十分な広さを確保すること。  
    (6) 訪問先への交通の便がよいこと。  
    (7) ホテルアウィーナ大阪が望ましい。部屋の希望は以下の通りである。  
        ①14 畳和室(6人部屋×1)  
        ②和洋室(6人部屋×2)  
        ③6 畳和室(3人部屋×3):引率責任者用(兼予備室)の部屋を1部屋確保することを希望する。
- 8 児童生徒の実態と障害に関する配慮事項  
    (1) 知的障害のある生徒であり、全員療育手帳を所持している。ほとんどの生徒が移動、食事等において特に配慮は必要としないが、一部にトイレの介助を要する生徒がいる。  
    (2) 音に過敏な生徒がいることから、極端な大音量が発生するような訪問先は避けること。  
    (3) 移動に時間がかかるので、移動時間を十分確保すること。

(4) 食事場所や訪問先には洋式トイレが設置されていること。

9 安全・事故対策等について、次の事項を遵守し、またその内容を記載すること

- (1) 事故防止および安全対策について記載すること（訪問先、宿舎、食事場所等のAED設置の有無について記載すること）。
- (2) 緊急時の連絡体制について記載すること。
- (3) 貸切バスは、営業登録してある事業者であること。
- (4) 旅行傷害保険（救援費用の補償を含む）に加入すること。
- (5) 物損保険に加入すること。
- (6) キャンセル保険に加入すること。

10 その他の条件、遵守事項について

- (1) 行程提案書および見積書を提出すること（可能なところで、宿舎や訪問先のパンフレット等を添付すること）。
- (2) 添乗員も同行すること。
- (3) 貸切バスは全行程同一会社とすること（日ごとに変更も可。バスガイドは不要）。
- (4) JR線は、団体割引（団体乗車票を発行すること）又は障害者割引を利用すること。
- (5) 見積書は、令和7年5月1日現在の料金で作成すること。
- (6) 行程提案書もしくは見積書には、宿泊施設名を記載すること。
- (7) 見積書の金額は、1人当たりの費用とし、詳細な内訳を記載すること。
- (8) 必要に応じて、提出した行程提案書および見積書のヒアリングに応じること。
- (9) 契約後、必要に応じて宿泊先、訪問先の変更に応じること。

以上

岡山県立岡山東支援学校修学旅行実施事業  
 肢体不自由部門（小学部 中学部 高等部）  
 知的障害部門（小学部 中学部）  
 令和８年度 修学旅行 プロポーザル実施日程

## Ⅰ 実施日程

|                    | 期日                                              | 提出書類                                                 |
|--------------------|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------|
| 仕様書等の配付            | 令和７年５月１日（木）                                     |                                                      |
| 参加申込書提出期限          | 令和７年５月１５日（木）<br>午後５時まで（必着）<br><br>【持参又は郵送】      | 参加申込書（別紙様式Ⅰ）１部                                       |
| 実施要領、仕様書に関する質問（任意） | 令和７年５月１５日（木）<br>午後５時まで（必着）<br><br>【持参、郵送、電子メール】 | 質問書（様式任意）１部                                          |
| 行程提案書等提出期限         | 令和７年５月２６日（月）<br>午後５時まで（必着）<br><br>【持参又は郵送】      | 行程提案書（様式任意）<br>仕様書ごとに１部<br><br>見積書（様式任意）<br>仕様書ごとに１部 |
| 審査結果通知             | 令和７年６月２７日（金）まで                                  |                                                      |

（持参にあっては、土曜日、日曜日及び祝日を除く午前８時３０分～午後５時）

## ２ 問い合わせ先

岡山県立岡山東支援学校

住所：〒703-8216 岡山市東区宍甘１０１８

電話：０８６－２７９－３０２０

FAX：０８６－２７９－６９７３

電子メール：higasisien@pref.okayama.jp

（電子メールの件名に「【Ｒ８修学旅行】」の文字を含めること）

担当者：永禮（主幹教諭）、佐宮（副校長）